

Kitakyushu Action!

動かせ、未来。北九州市

新ビジョンの推進体制・進行管理

■ 新ビジョンの推進・検証の体制

Kitakyushu
Action!

北九州市・新ビジョン推進会議

外部
有識者等

【主な役割】 基本計画の推進に関する意見

毎年度、新ビジョンの効果検証や市の取組状況の把握を行い、今後の方向性や計画・事業の見直し等について意見を述べる。



意見

名前	所属・役職	分野
岩淵 丈和	Z世代課パートナー、URBANIX株代表 他	都市デザイン
内田 晃	北九州市立大学 副学長	人材・都市
高宮 歳継	北九州市自治総連合会 会長	地域・市民
津田 純嗣	北九州商工会議所 会頭	産業・経済
永田 昌子	産業医科大学医学部 准教授	医療
深谷 裕	北九州市立大学地域戦略研究所 教授	保健福祉
松永 守央	北九州産業学術推進機構 理事長	産学官連携
松本 真理子	九州女子大学人間科学部 講師	子育て
三谷 康範	九州工業大学 学長	人材育成
宮坂 春花	株式会社Mahal.KitaQ 代表取締役	キャリア教育他
森下 浩文	日本銀行 北九州支店	金融・経済

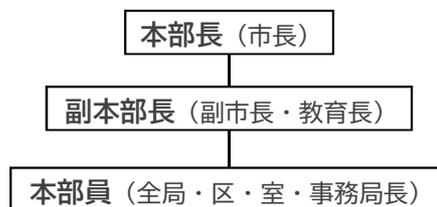
50音順 敬称略

北九州市・新ビジョン推進本部

市役所
(行政)

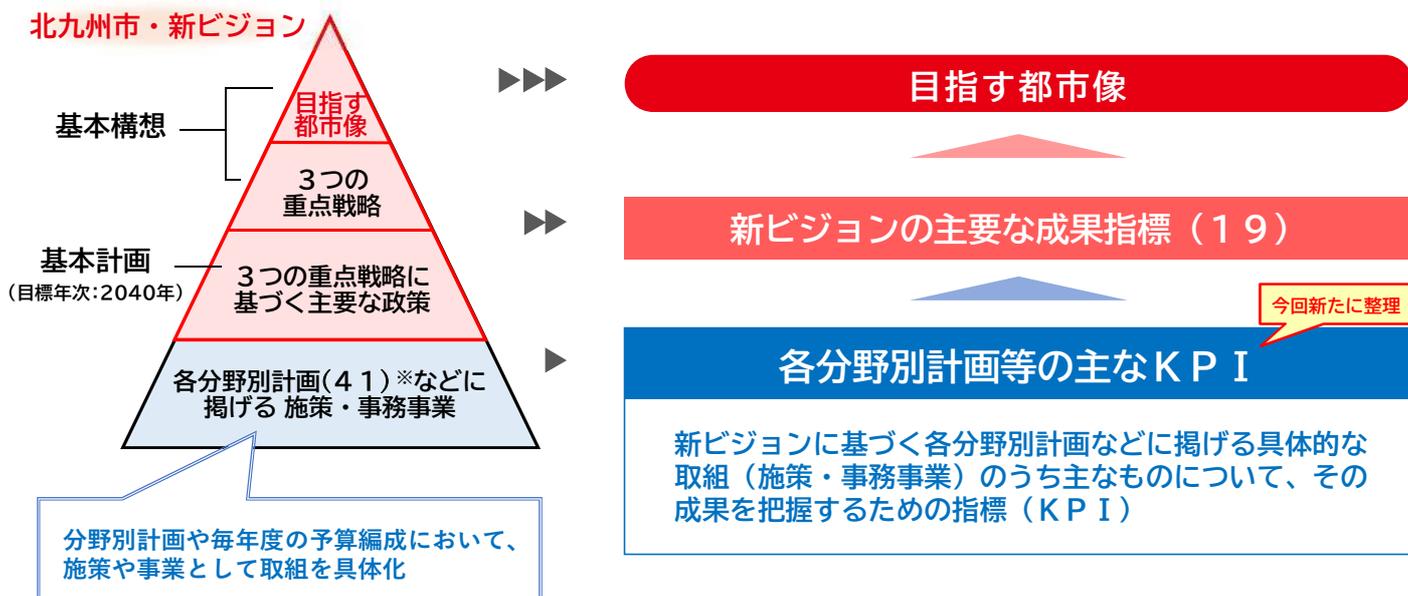
(令和6年11月開催予定)

【主な役割】 ・基本計画の推進・総合調整
・人口対策の推進・総合調整



- 施策・事業の見直し・拡充
- 予算への反映
- その他の取組の推進 など

■ 新ビジョンの効果検証フレーム



※各分野別計画については資料2参照

■ 目指す都市像の実現に向けた主要な成果指標 (ストレッチゴール)



目標値：概ね2028年(度)

指標名	現状値	目標値
市内総生産額(名目)	3兆6,696億円	4兆円 (2033年度)
従業者一人当たりの付加価値額	818万円	900万円 (2033年度)
市民雇用者一人当たりの市民雇用者報酬	463万円	500万円 (2033年度)
女性の就業率(25~44歳)	79.8%	82.0%
観光消費額	827.3億円	1,800億円
宿泊客数	172.7万人	260万人
商業地地価(小倉)	580,000円/㎡	871,000円/㎡ (2033年)
商業地地価(黒崎)	148,000円/㎡	227,000円/㎡ (2033年)
将来の夢や目標を持っている子どもの割合	小学生 81.1% 中学生 66.8%	小学生 85.0% 中学生 70.0%
合計特殊出生率	1.46	1.8を見据え 政令市1位

指標名	現状値	目標値
健康寿命	男性 71.9年 女性 75.6年	男性 76.0年 女性 77.0年
社会課題を意識し、日常生活の中で解決に向けた行動に取り組む市民の割合	40.4%	60%
地域活動に参加したことがある市民の割合	50.9%	60%
安全なまちと認識している市民の割合	86.0%	90%
北九州市に住み続けたいと思う市民の割合	83.8%	90%
北九州市への誇りや自信があると答えた市民の割合	55.0%	80%
北九州市での生活全般に満足している市民の割合	77.1%	85%
社会動態	▲206人	+1,000人
推計人口	916,241人	将来推計人口 を上回る人口

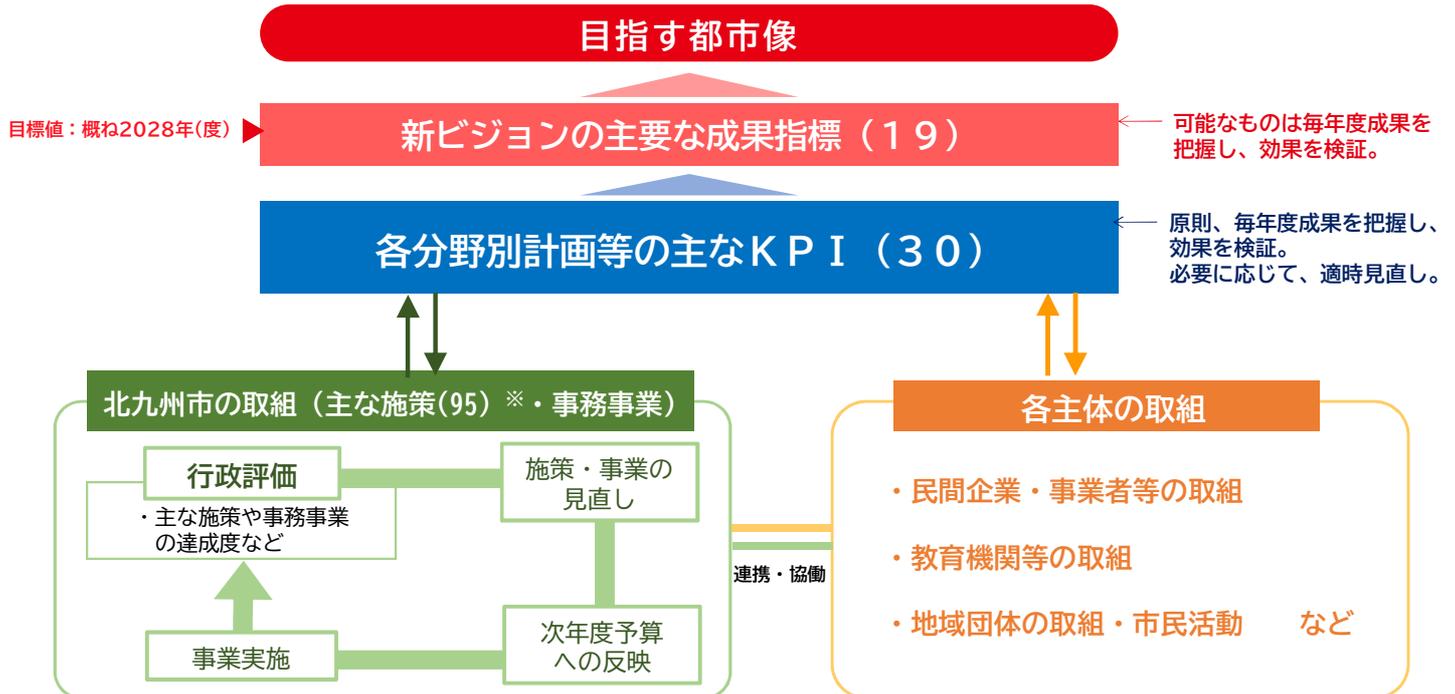
■ 具体的な取組の効果検証 → 「各分野別計画等の主なK P I」の設定



3つの重点戦略	新ビジョンの進行管理で注視する主な分野	各分野別計画等の主なK P I※
I「稼げるまち」の実現	空港利用・物流振興・若者応援・女性活躍・産業集積 ・生産性向上・グリーンインパクト	13
II「彩りあるまち」の実現	まちの賑わい・都市ブランド・観光・教育	8
III「安らぐまち」の実現	防災・安全安心・地域・医療・福祉・こども子育て支援	9
計		30

※主なK P Iについては資料3参照

■ 新ビジョン推進の全体イメージ



※北九州市の主な施策については資料4参照